



千葉労働界

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

91.7.29 No. 3436

乗務員の労働条件改善の基本要件で団交

7月23日 東日本本社交渉より一層の改善許すな

乗務員勤務制度の

「現在改訂を検討中」と回答拒む

七月二三日、JR東日本本社において動力車乗務員の労働条件改善に関する基本要件の団交交渉が行われた。組合側からは、この間の運転保安プロジェクトの議論にふまえて、申し入れの主旨を説明（申し入れの内容は、本紙第三四二四、五号「要点解説①②」を見て下さい）。組合側は「動力車乗務員の労働条件は、人間の生理的限界を越えており、このままでは安全な列車の運行は保てない」と強く追及した。

しかし、これに対しJR当局は、「現在動力車乗務員の勤務制度改訂を検討しているので、本日の時点では回答できない」と、この日の団交での回答を拒んだ。

唯一比較的具体性をもって答えたことは、電車の前面強化について、「従来の車両は前頭部に三・二ミリの鉄板を使っていたが、成田エクスプレスは、四・五ミリのもので作っている。また踏み切り事故を無くすために努力している」ということのみであった。われわれは、当局の不誠実な団交態度を許さず、動力車乗務員の労働条件の改善・運転保安確立のために、全力で団交を強化する決意です。

戦争に反対する労働運動を拡大しよう

8・7労働学校へ

日時・8月1日(木) 13時～
場所・千葉市民会館・4F
講師・森正孝氏(映画「侵略」シリーズ監督)
内容・講演と「戦争と労働運動」ビデオ。「消えた14,777人ー南京大虐殺事件の真相を追え」

掃海艇のペルシヤ湾派遣という形で戦後初めて自衛隊の海外派兵が強行されました。そして今度はPKOという形で、カンボジアへ自衛隊の派兵が狙われています。軍隊と戦争が大手をふるってまかり通る時代がもうそこまで来ると言っている過言ではありません。労働運動が戦後一貫して掲げてきた反戦平和の炎は連合によってかき消されようとしています。今こそもう一度、労働運動が戦争反対の声を高々と掲げて闘う時です。この夏から秋の闘いへ、その一歩として労働学校であらためて戦争について考えたいとおもいます。参加をお願いします。

西日本にフづいて 東海でも分裂が進む

日刊勤労千葉第三四二五号でも明らかにしたように、西日本につづいて東海でもJR総連の分裂が決定的なところまで進行している。

一方的に延期を決定した。そして佐藤政雄委員長(革マル)は、その後反革マルグループの大会開催要求を拒否しつづけている。

JR東海労組は、七月一日付指示一八四号をもって、七月九日から開催予定の第七回定期大会を「定期大会に提起する運動方針(案)作成にあたって基本認識に大きな違いがあり、中央執行委員会としてのまとめができません」と、

一方旧勤労・革マルは、七月六日「JR東海労組を考える会」を結成したが、その会長には何と東海労組委員長である佐藤政雄自らになってい

さらには七月十七日には、佐藤政雄ら革マルは愛知県労

委に、JR東海を相手として不当労働行為の申し立てを行い、十八日には、反革マルグループの定期大会開催要求を拒否している。

これに対して反革マルグループは大会開催要求の仮処分裁判を申請した。

このように、JR東海労組をめぐる対立と分裂は、JR東海・労働委員会・裁判所をまきこんで、行きつくところまで行きついでいる。

いよいよJR体制の崩壊は、全国化の様相を示している。JR体制打倒にむけてさらに闘いぬこう。

反戦・反核を担う労働運動を！ 反戦・反核を担う労働運動を！